

令和5年度 学校自己評価表

	学校番号	18	学校名	長野工業高校（定時制）
学校教育目標	自らの人生と新たな社会の創造に誠実に努力する人を育てる。			
学校重点目標	【高校生の人格を磨き、可能性を最大限伸張させるために、次の目標を推進する】 ○普通科と専門科の両方の学力を伸長する。 ○5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）を軸に、基本的生活習慣や礼節を養う。 ○生徒個々の可能性や能力を最大限伸ばし、自己実現をサポートする。 ○人権を尊重し、いじめや体罰を許さない安全安心な学校づくりを推進する。			

評価規準：A 十分充たしている B 満足している C 不満足である

評価対象	評価の観点	評価	成果や次年度への課題（概要）
授業の充実	①少人数での授業や個別指導により、多様化する状況に対応できたか。	B	クラス（科）単位で授業を行う以外に、2学科をミックスして分割するなど、講座編成においても生徒の状況を考慮して工夫をし、少人数での指導を行うことができた。ICTの活用により、資料や課題の配布を行ったり、生徒の興味関心を引き出す改善を行った授業もあり、成果を今後他教科へも展開していくことが課題である。来年度はGoogleクラスルームの活用を促進していく必要がある。
	②表現力、コミュニケーション能力を伸長させる授業ができたか。		
	③基礎学力向上に向けた授業の改善や研究がなされたか。		
進路指導	①進路実現のために個々に応じた支援がなされたか。	A	方向性が決まるまで面談を繰返して、本人の希望・能力・適性に応じた進路希望を叶えることが出来た。進路ガイダンスのイベント情報を各学年と情報共有できた。3学年には過去に本校で受付した求人票綴りを使って具体的に進路研究が出来た。
	②学年進行に沿った系統的な指導がなされたか。		
校友会	①生徒の自主的な活動に対し積極的な支援がなされたか。	B	校友会の各委員会活動について生徒が主体的に取り組めるように助言し支援した。校友会総会も生徒が中心になって運営することができた。学校祭については、校友会役員と話し合い、生徒が積極的に参加できるように工夫することができた。
	②文化祭を通じて、生徒が積極的に参加できるよう支援ができたか。		
生徒指導	①安心安全な環境を維持するために積極的な見守りができたか。	A	①いじめ・暴力は、なく良かった。上下履きの区別の徹底が出来た。校内喫煙防止の呼びかけ、見回りができ、防止することが出来た。登下校の見守り、声掛けが、しっかり出来た。 ②交通安全教室を通じて、声掛けをし、ヘルメット着用率が30%以上になった。今後とも継続して指導していきたい。
	②交通ルールの遵守を呼びかけ、登下校中の交通事故防止に努めたか。		
	③いじめについて、実態を把握し適切な対応がなされているか。		
教育相談	①生徒一人ひとりが相談しやすい環境を整えているか。	A	1学年生徒全員を対象に夏季休業中にカウンセリングを実施した。来年度以降も継続して実施したい。 日常のカウンセリングは一学期に1年1名、2学期に1年生2名実施した。
	②生徒、保護者が悩みを相談できるよう積極的に働きかけているか。		

令和5年度 学校関係者評価アンケート

学校番号 18 学校名 長野工業高等学校

項目	評価の観点	評価			無回答
		A 満足	B 普通	C 満足 できない	
①	学校は、保護者・地域に対し、学校目標を提示するよう努めているか。	3	4		
②	学校は、保護者・地域と協働するために、保護者・地域のニーズを把握しているか。	4	3		
③	学校は、保護者・地域が日常的に学校に声（意見）を寄せられる体制を整えているか。	6	1		
④	学校は、学校の教育活動を保護者・地域に理解してもらえるよう努めているか。	6	1		
⑤	学校は、生徒の学習活動全般に対し、生徒の意見を反映させ改善・工夫等しているか。	7			
⑥	学校は、生徒の課外活動・進路指導等全般に対し、支援を推進しているか。	7			
⑦	学校は、P T A活動への支援を推進しているか。	5	2		
⑧	学校は、同窓会活動に対し、協力体制を推進しているか。	4	3		
⑨	学校は、地域の産業団体等と協力して生徒実習等の連携先を確保しているか。	6	1		
⑩	学校は、学校自己評価を適切に運用し評価をして改善へとつなげているか。	5	2		
上記①から⑩への補足の御意見、それ以外の御意見等がありましたら下記に御記入ください。					